

平成 24 年度保物セミナー 開催のご案内

定期的に開催しております保物セミナーを「平成 24 年度保物セミナー」として開催することとなりました。福島第一原子力発電所の事故発生から 1 年半が過ぎました。事故は収束に向かっておりますが、まだまだ問題を抱えております。

今回は福島を取り巻く諸問題について下記のテーマで開催することと致しました。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

主なテーマ

- テーマ 1 「福島復興への取り組みと放射線防護上の課題」
- 特別講演 「最近の放射線安全行政の動向」
- テーマ 2 「疫学研究とリスクコミュニケーション」
- テーマ 3 「低線量放射線影響の最近の動向」

主催：平成 24 年度保物セミナー実行委員会

主催団体

(財)電子科学研究所、関西原子力懇談会、(一財)大阪科学技術センター、
(公社)日本アイソトープ協会

協賛団体：(一社)日本保健物理学会、(公社)日本放射線技師会、(公財)体質研究会、
医療放射線防護連絡協議会、(公社)応用物理学会・放射線分科会、(公社)日本放射線技術学会、
(社)大阪ニュークリアサイエンス協会、(財)原子力研究バックエンド推進センター、
(社)大阪府放射線技師会、(NPO 法人)安全安心科学アカデミー、(公財)放射線影響協会、
(社)日本原子力学会関西支部、(公財)原子力安全技術センター、環境放射能除染学会、
日本放射線安全管理学会

開催日時：平成 25 年 2 月 1 日(金) 9 時 30 分～17 時 30 分

(ボイリングディスカッションは 18 時 00 分～20 時 00 分)

開催場所：大阪科学技術センター大ホール

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1 丁目 8 番 4 号

Tel.06-6443-5320 Fax.06-6443-5319

交通アクセス：<http://www.ostec.or.jp/data/access.html>

参加費：3,000 円(ボイリングディスカッション参加者は別途 5,000 円)お振込又は当日お支払い下さい。
詳細は「申込書」をご覧ください。

申込方法：「申込書」に必要事項をご記入の上 FAX 又は E メールにてお申込みください。
受付番号を記載し、FAX 又は E メールにて返信致します。

申込み先：Fax . 06-6262-6525 E メール：seminar@esi.or.jp
(財)電子科学研究所内「平成 24 年度保物セミナー」事務局宛
〒541 - 0057 大阪市中央区北久宝寺町 2 丁目 3 番 6 号

Tel.06-6262-2410 <http://www.esi.or.jp/news/seminar-2012.html>

詳細は「プログラム」をご覧ください

平成24年度保物セミナープログラム

開会の挨拶

実行委員会 委員長 辻本 忠((財)電子科学研究所専務理事)

テーマ1 : 「福島復興への取り組みと放射線防護上の課題」 9:30 ~ 11:30

座長 横山須美氏(藤田保健衛生大学准教授)

コメンテーター 茶山秀和氏 前原子力被災者生活支援チーム

- 講演内容
1. 環境モニタリングの経験と環境回復のための取り組みについて
講演者: 片寄久己氏(福島県生活環境部水・大気環境課長)
 2. オフサイトにおける環境修復の取り組みと課題
講演者: 時澤孝之氏(日本原子力研究開発機構 福島技術本部技術主席)
 3. 東京電力(株)福島第一原子力発電所1~4号機の廃止処置等に向けた中長期ロードマップ進捗状況
講演者: 菅井研自氏(東京電力(株)原子力運営管理部部長代理)
 4. 遠隔放射線測定技術の開発と適用 点から面の測定
講演者: 眞田幸尚氏(日本原子力研究開発機構 福島技術本部主査)

(休憩) 11:30 ~ 12:30

特別講演 : 「最新の放射線安全行政の動向」

12:30 ~ 13:15

座長 飯田敏行氏(大阪大学教授)

講演者 南山力生氏(文部科学省放射線規制室室長)

(休憩) 13:15 ~ 13:30

テーマ2 : リスクコミュニケーション~科学者とマスコミの役割~ 13:30 ~ 15:30

挨拶 山本幸佳氏(大阪大学名誉教授)

座長 宮越順二氏(京都大学特定教授)

- 講演内容
1. 放射線の生体影響(総括的)から
講演者: 田ノ岡宏氏(元国立がん研究センター)
 2. 放射線防護基準とリスクコミュニケーション
講演者: 米原英典氏(放射線医学研究所)
 3. 疫学研究の視点から
講演者: 山口直人氏(東京女子医科大学教授)
 4. 誤解だらけのメディア情報
講演者: 小島正美氏(毎日新聞生活報道部編集委員)
 5. 総合討論
~ 電磁界や放射線(いわゆる電磁波)の生体影響に関する
“リスクコミュニケーション”のあり方~

(休憩) 15:30 ~ 15:45

テーマ3：低線量放射線影響の最近の動向

15：45～17：30

座長 高橋千太郎氏(京都大学原子炉実験所教授)

基調講演「放射線被ばくと甲状腺がんについて～これまでの知見を踏まえて～」

講演者 長瀧重信氏(放射線影響協会理事長)

講演「福島第1原子力発電所事故における

住民の甲状腺被ばくの線量評価について」

講演者 杉浦紳之氏

(放射線医学総合研究所緊急被ばく医療研究センター長)

総合討論

閉会の挨拶

実行委員会 副委員長 山本 幸佳(大阪大学名誉教授)



ボイリングディスカッション

18：00～20：00

会場 大阪科学技術センター7F レストラン

総合司会 豊田亘博氏(大阪大学特任研究員)

司会 飯田泰二氏(長瀬ランダウア(株)大阪営業所所長)

挨拶 下 道國氏(藤田保健衛生大学客員教授)



大阪科学技術センター(OSTEC)の交通アクセス



- 大阪方面からのアクセス
→地下鉄四つ橋線「本町」駅下車
28番出口より北へ徒歩3分
- 新大阪方面からのアクセス
→地下鉄御堂筋線「本町」駅下車
2番出口より西へ徒歩7分
- なんば方面からのアクセス
→地下鉄四つ橋線「本町」駅下車
28番出口より北へ徒歩3分
→地下鉄御堂筋線「本町」駅下車
2番出口より西へ徒歩7分

- 御堂筋線
- 谷町線
- 四つ橋線
- 中央線
- 千日前線
- 堺筋線
- 長堀鶴見緑地線
- JR線
- 私鉄線

